

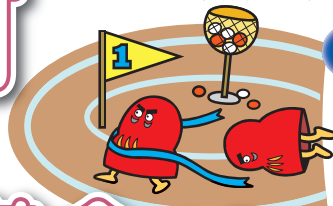
藤岡町

FUJIOKA

地域協議会だより

平成24年9月発行

No.14



藤岡地域の人口・世帯数

人口総数	17,053 人 (-37)
男	8,449 人 (-13)
女	8,604 人 (-24)
世帯数	5,731世帯(-9)
外国人登録者を含む	
平成24年7月末現在	
() 内は前月比	



意見書 提出しました

平成24年度地域自治交流会
栃木地域まちづくり検討委員会

己会長に続いて、栃木地域まちづくり検討委員会内藤弘司委員長、鈴木市長とあいさつ

平成24年度 地域自治交流会 開催

大平公民館において『平成24年度地域自治交流会』が9月1日(土)に開催され、大平町、藤岡町、都賀町、西方町の地域協議会、栃木地域まちづくり検討委員会の委員が一堂に会しました。

4地域協議会の連絡会会長田中久

をいただいた後、各地域の会長から、意見書を鈴木市長へ手渡しました。

その後、各地域が地域自慢(地域資源)の発表を繰り広げ、4グループに分かれて地域資源のさらなる活用について、意見交換を行いました。最後は山本副市長から、感想を含めたあいさつをいただき、情報交換が活発に行われた、とても有意義な交流会になりました。



藤岡町地域協議会では、渡良瀬遊水地を地域自慢として、山士家委員が発表しました。

- ◎各グループで発表された地域資源の活用(一部抜粋)
- ・ラムサール条約湿地に登録された渡良瀬遊水地の周知
- ・ふれあいバスの中で、音声による観光案内を流す
- ・全市域を活用したマラソン等のイベント

7月30日付 緊急意見書も提出しました

ラムサール条約登録地の 市内周知について

渡良瀬遊水地がラムサール条約登録地であることを知らせる看板等を設置し、市民へ周知することが早急に必要であると考え、市に緊急意見書を提出しました。(内容要約)

9月1日付 藤岡町地域協議会が提出した 意見書の2項目(内容要約)

1 渡良瀬遊水地エリアの 活性化について

ラムサール条約登録地となった渡良瀬遊水地を、地域住民、来訪者にとって活用し易くし活性化を図るため、遊水池会館などの既存施設の再整備や、来訪者向けの受け入れ環境の整備等を要望します。

2 道路環境の改善について

他地域とは大きく差がある道路の舗装率の向上、安心安全な通学路として歩道の早期整備を要望します。

第3回藤岡町地域協議会

(6月26日開催)

意見聴取事項

〈総合計画基本構想(素案)について〉

市の10年後の将来都市像や施策の体系を示す基本構想の素案について、総合政策部総合政策課から意見聴取がありました。

【基本構想の計画期間】

平成25年度から34年度までの10年間

【市の将来像】

● 将来都市像

『自然・歴史・地域・人それぞれの流れを心で紡ぎ健やかに育み未来へつなぐ・栃木市』(案1)

● 都市の骨格

- ・ 土地利用構想
- ・ 人口の見通し

● 3つの姿

- ・ 市民生活の姿
- ・ 地域の姿
- ・ 市民活躍の姿



【質問】

市民生活の姿に、「安心し

て妊娠・出産ができる環境づくり」とありますが、藤岡地域には産婦人科、耳鼻咽喉科、皮膚科ありません。現状を把握しているのでしょうか。

【回答】

合併後の栃木市は、それぞれの地域で見た場合、福祉、医療、教育もサービス性が一定ではありません。これを今後10年の内に市全体の水準を上げていくための基本構想を掲げています。

◎ 地域協議会の付帯意見

地域協議会の意見を尊重した総合計画基本構想となるようお願ひしたい。

報告事項

〈広報とちぎの見直しについて〉

市民からの読みにくいといった声により、アンケート及び紙面検討委員会において検討し、決定した見直しの方針について、総合政策部秘書広報課から報告がありました。

【見直しの方針(一部抜粋)】

● 規格

- ・ A3版(A2版二つ折り)
 - ・ 12または16ページ
- 特集記事等を設けます。

▽ 広報とちぎ

8月号から発行されています。



〈栃木市都市計画マスタープラン及び栃木市景観計画の策定について〉

都市建設部都市計画課から報告がありました。

【都市計画マスタープラン】

市の新たな都市づくりの将来像を明らかにするとともに、個性ある地域づくりへの指針を示します。

【景観計画】

市の自然と歴史的な風土、市民の生活や活動の中で生まれた景観資源を十分に活用しながら、市民・事業者・行政が協働して良好な景観形成を復興する際の共通指針とします。

【計画の策定について】

都市計画マスタープラン及び栃木市都市景観計画検討委員会を設置します。

【計画決定の時期】

平成26年3月

その他

〈委員会への委員の推薦について〉

栃木市都市計画マスタープラン及び栃木市景観計画検討委員会委員に、山士家光幸委員が推薦されました。

第4回藤岡町地域協議会
(7月24日開催)

報告事項

〈栃木市都市交通マスタープランの策定について〉

総合的な交通体系を構築するための都市交通マスタープランの策定について、都市建設部都市計画課から報告がありました。

【計画決定の時期】

平成25年3月

〈ふれあいバス(コミュニティバス)の利用実績及び部屋線の試行運行内容の見直しについて〉

生活環境部交通防犯課から

報告がありました。

【ふれあいバス利用者数】

(平成24年4月～6月の3か月)

- ・部屋線 9,636人
- ・藤岡線 2,538人

【部屋線 試行運行変更内容】

●変更理由

- ・赤麻地区赤麻周辺住民の利便向上のため
- ・渡良瀬の里及び藤岡保健福祉センター利用者の交通手段の確保のため

●バス停留所 新設16箇所

●運行ダイヤ

新設する部屋保育園前、藤岡駅間の各停留所について、通過予定時刻を設定



第5回藤岡町地域協議会 (8月28日開催)

報告事項

〈栃木市役所新市庁舎の整備について〉

総合政策部まちなか土地利用推進室から報告がありました。

【市庁舎整備の基本的な考え方】

- ①市民にやさしい市役所
- ②市民に開かれた市役所
- ③拠点となる市役所
- ④プラス(※)の市役所

(※)市民サービスのため、必要なことを取り入れていく)

現在、平成26年2月10日の開庁を目指し、必要な基本設計等の作業を進めています。

〈栃木市橋梁長寿命化修繕計画の策定について〉

都市建設部維持管理課から報告がありました。

橋梁長寿命化修繕計画

今後急速に高齢化する道路橋及び橋梁の修繕費用等が急増し適切な維持管理に対応するため、計画的かつ予防保全的な修繕を管理手法とし、長寿命化によるコスト縮減や予算の標準化を図るとともに、地域の交通ネットワークの安全性・信頼性を確保するため、25年度までに策定します。

〈小中学校施設の耐震化について〉

平成27年度までの耐震化の

完了を目指し、学校施設の耐震化に係る「地域別耐震進捗予定計画」、「栃木市学校施設の耐震診断結果および耐震補強状況」について、教育委員会事務局教育総務課から報告がありました。

【藤岡地域の耐震進捗予定計画】

- 24年度〔補強〕：藤岡小学校舎2棟(東・西)、三鴨小学校舎25年度〔補強〕：部屋小学校舎(東)、赤麻小学校舎
- 26年度〔補強〕：部屋小学校舎(西)、藤岡第二中学校舎

意見書の提出について

藤岡地域のまちづくり推進のため調査研究等を実施する「藤岡町地域協議会研究会」が、議論を重ねて作成した意見書については、協議会で最終確認し、市長へ提出することと承認されました。

▽意見書の内容については、1ページに掲載しています。

▽意見書に対する回答については、今年度末の予定です。

地域協議会 研究会の活動

総務班会議

6月22日

・地域協議会宛に届いた市民の意見の対応について

7月20日

・意見書の内容について

8月17日

・合同会議調整後の意見書の内容の確認について

教育厚生班会議

7月5日、17日

・渡良瀬遊水地周辺の見学(5日)

・意見書の内容について

建設経済班会議

7月6日、10日

・藤岡駅、渡良瀬遊水地周辺の見学(6日)

・意見書の内容について

教育厚生班・建設経済班合同会議

8月6日

・7月の各班会議で出ている意見書の内容を調整



班合同会議の様子

地域協議会の付帯意見に対して市の回答

◆使用料の改定についての意見に対する回答について◆

平成24年5月23日付けで提出された意見に対して、下記のとおり回答いたします。

意見1 利用者の立場を尊重した改定とすること

意見1に対する回答 今回の改定の趣旨は、目的が同一又は類似する施設の料金設定に対する考え方を統一することにあります。今回の改定により、その目的が達成され、利用者の負担の公平が図られると考えております。なお、料金設定にあたっては、現行料金を尊重し、必要最小限の変更とさせていただいたところです。

意見2 施設等の原状を反映した料金も検討すること

意見2に対する回答 今回の改定では、目的が同一又は類似する施設の料金設定に対する考え方を統一するため、施設の老朽化などは考慮せず、床面積を基準に料金設定を行ったところです。今後、施設の管理運営費にかかるコスト等も考慮した料金設定について、再度検討させていただきたいと考えております。

意見3 使用料に見合った施設等の改修を進めること

意見3に対する回答 利用者の安全安心を第一に考え、今後も必要に応じて施設の改修を進めてまいります。

回答を受けた協議会の意見 この回答を一度受け止め、状況を見守る、として確認をしました。

◆栃木市道路整備基本計画(素案)についての意見に対する回答について◆

平成24年5月23日付けで提出された意見に対して、下記のとおり回答いたします。

意見1 藤岡地域の課題①に「橋りょう」を加えること

意見1に対する回答 「橋りょう」の文言を加え、次のとおりとします。

『藤岡大橋、新開橋周辺の渋滞の解消を図るため、広域交通を円滑に処理する道路、橋りょうの整備が必要です。』

意見2 「藤岡駅前通り」の整備時期を早めるとともに、渡良瀬遊水地へのアプローチ道としての機能を持たせること。

意見2に対する回答 「藤岡駅前通り」の整備については、その起点である「藤岡駅前広場」を含めて都市計画決定がされております。このため、平成25年度より着手する予定の「藤岡駅前広場」の整備と併せた一体的な事業として、県及び地権者等との協議を進めて参りたいと考えております。

9月2日開催

栃木市渡良瀬遊水地フェスティバル2012



藤岡町地域協議会だより

発行 藤岡町地域協議会研究会
編集 広報委員会
電話 0282-62-0900
FAX 0282-62-4625
E-mail f-chiiki@city.tochigi.lg.jp

★地域協議会の情報は、栃木市公式ホームページでご覧いただけます。

当日は2万1千人が集まり、とても活気のある賑やかなフェスティバルになりました♪

地域のみなさんのご意見をお寄せください

藤岡町地域協議会では、皆さんからご意見を多数いただいております。地域協議会にいただいた意見は、地域協議会研究会で協議し、その案件に応じた様々な手法により対応をしていくこととしています。

皆さんが投稿する際には、詳細な状況説明をいただきたい場合がありますので、氏名、連絡先等を必ず明記していただきますよう、お願いいたします。